

【注意喚起】デンパサール市内におけるパレスチナ関連デモ(11月25日)

令和5年11月24日(総23第33号)

在デンパサール日本国総領事館

●11月25日(土曜日)、午前6時ころからデンパサール市内ラパンガン・ププタン・レノン公園において、パレスチナ関連の集会・デモが行われるとの情報を入手しました。

●集会・デモが行われている現場付近には、可能な限り近づかないようにしてください。

●交通渋滞が発生する可能性がありますので、付近を通行する際はご注意ください。

1. 11月25日土曜日、午前6時ころからデンパサール市内ラパンガン・ププタン・レノン公園において、宗教団体などによるパレスチナ関連の集会・デモが行われるとの情報を入手しました。(現在のところ参加人数は約3,000人と予想されています。)

2. 頻度は低いですが、過去の抗議活動などでは、警察隊やプチャラン(自警団)との衝突や投石なども発生しています。付近には可能な限り近づかないようにしてください。

3. 現場付近では、抗議活動の状況や警官隊の規制内容により、交通渋滞が発生する可能性がありますので、付近を通行する際はご注意ください。

4. 当館管轄州(バリ州、西ヌサトゥンガラ州、東ヌサトゥンガラ州)、その他のエリアにおいても、ソーシャルメディア等での呼びかけに応じ、各州・県の政府庁舎などの付近において、同様のデモが行われる可能性があるためご注意願います。